

「手足口病」が、発生しています。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・手のひら、足のうら、口の中に発しんができるおしりやひざにできることもある
- ・発熱は軽度な場合が多い
- ・口内炎がひどくて、食事が食べられなくなることがある



もし、手足口病と診断されたら...

登所(園)は症状によります。

【登所(園)のめやす】 発熱がなく（解熱後 1 日以上経過し）
普段の食事ができること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登(所)園になります。

【潜伏期間】 3～6日

【感染しやすい期間】 手足や口腔内に水ほう・潰瘍が発症した数日間

ご家庭で気をつけること

- ・手をこまめに洗いましょう。
- ・回復後も便からのウイルスの排出は続くため、おむつ等の取り扱いには注意しましょう。
- ・食べられない時は脱水症状に注意しましょう。
- ・無菌性髄膜炎を合併することがあり、発熱や頭痛、嘔吐がみられます。稀に、脳炎を合併し、けいれんや意識障害が生じることがあります。
- ・ウイルスの種類によっては、回復後に爪や手足の皮がめくれることがあります。

